

# あかつき

平成29年 第46号

介護老人保健施設 ふじいでら  
在宅複合施設 ステップ  
ショートステイ まつばら

1月～4月のご利用者様の様子

テーマ  
故郷の  
自慢

## 小林 幸一様

私の故郷は、兵庫県加西市です。  
自慢は、加西市下里の一乗寺です。ここには、  
国宝の三重塔があります。

加西市北条には五百羅漢もあり、約  
450体余の石仏がならんでいます。一  
体一体の石仏の表情が異なっている  
ので素晴らしく、感動させられます。

まだ、ふるさと自慢はありますが、今、思い出  
せるのが、三重塔と五百羅漢の2つです。  
(堀口)



グループ  
ホーム



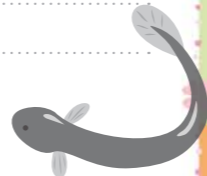
鹿児島県指宿市(いぶすきし)出身で、16歳  
まで過ごされました。

池田湖では、なんと体長170cm、  
胴周り50cm位のウナギが釣れる  
そうです。また、湖の近くに特攻隊  
の知覧基地があり、戦死された方の遺品が多  
数展示してあります。

指宿の天然砂むし温泉は世界的にも珍しい  
お風呂で、心身ともに癒されます。

海が近く、子供の頃はよく泳ぎに行かれてい  
たそうで、今はステップでプールエクササイズ  
に取り組まれております。

(今村)



デイサービス  
ステップ



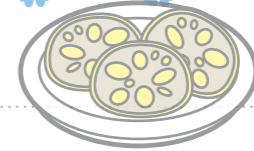
## 藤田 澄子様

『ショートステイまつばら』オープン直後からご利用して  
くださっている藤田様にお話を伺いました。

熊本県熊本市生まれ。「阿蘇山が見えるとても良いところ」だそうです。住んでいたのは熊本市街ですが、少し山の方へ行くと牛が放牧されていて、豊かな自然の中で遊んで育ちました。

故郷の自慢は熊本城と郷土料理の辛子蓮根。昨年の地震で傷ついてしまいましたが加藤清正が建てた熊本のシンボルです。辛子蓮根は藤田様も大好物なのだそうで「辛いけどおいしいですよ。けど、苦手な人も多いです」となつかしそくに話されていました。

また、熊本の方の歌だそうです2曲ほど歌って下さいました。曲名は忘れてしまったようですが…。その他いろいろとお話をしてく下さいました。故郷の話は尽きませんね。  
(橋本・鶴来)



ショートステイ  
まつばら

## 新人紹介

楠田 実

老健1階  
通所リハビリ

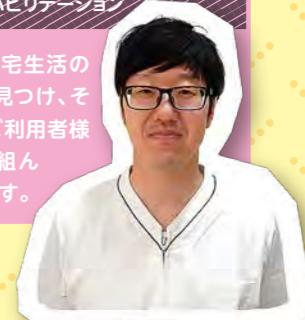
ご利用者に穏やかに過ごして  
頂けるよう、笑顔を大切に  
寄り添って  
行きます。



脇岡 良旭

老健1階  
リハビリテーション

ご利用者自身が在宅生活  
の中で“やりたい事”を見つけ、そ  
れを達成できるようご利用者様  
と一緒に笑顔で取り組ん  
でまいりたいと思います。



平良 拓也

老健1階  
リハビリテーション

一日でも早くご利用者に  
名前を覚えてもらえる様頑  
張ります。

前田 さやか

ステップ1階  
介護

ご利用者の名前を早く覚え、マシ  
ンやプールなどを楽しく笑顔で運動  
(リハビリ)のお手伝いをしていきま  
す。宜しくお願いします。

米村 舞子

ステップ1階  
介護

一日でも早くご利用者の顔と  
名前を覚えスムーズにトレー  
ニングして頂  
けるよう務める。



上野 友希

老健4階  
介護

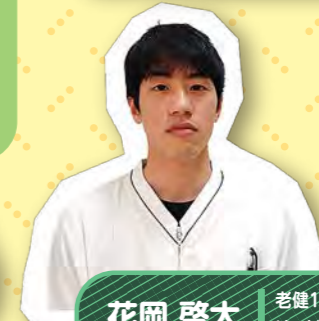
笑顔でご利用者に寄  
り添える介護福祉士を  
目指したいと思います。



花岡 啓太

老健1階  
リハビリテーション

仕事を早く覚え理学療法の技  
術を高め早く戦力になれるよ  
うに頑張ります。



北野 玉紀

老健1階  
総務

1日も早く仕事を覚えて、一生  
懸命頑張ります。



## 新人歓迎会 永年勤続表彰 資格取得者表彰

4月22日、スイスホテル南海大阪にて、新人歓迎  
会、永年勤続表彰、資格取得者表彰が行われました。  
法人で新しく、日本語学校を設立し、留学生もたく  
さん参加しました。

永年勤続では10年、15年、20年と勤められた職  
員の表彰が行われ、また、介護福祉士など資格を取  
得した職員の表彰も行われました。

ホテルでのおいしいディナーを頂きながら、抽選会  
も行われ、職員の気分転換ができました。(水上)



## 編集後記

ふじいでらブログ  
fujiiidera-s.jugem.jp

今回は「故郷の自慢」をテーマにお話を伺いました。  
たくさんの思い出と、故郷のお話をしてくださり、  
ご利用者の故郷を思い浮かべながら、  
興味深くお話を聞くことが出来ました。(水上)

HPはコチラ ⇒ 老健ふじいでら



社会福祉法人 慈恵園福祉会

介護老人保健施設  
ふじいでら

〒583-0014 藤井寺市野中1-103-1  
TEL:072-939-5330 / FAX:072-939-5227

在宅複合施設  
ステップ

〒583-0014 藤井寺市野中1-44-1  
TEL:072-939-5332 / FAX:072-939-5334

ショートステイ  
まつばら

〒580-0003 松原市一津屋3-1-16  
TEL:072-337-6770 / FAX:072-337-6777

## 加藤 友治 様

故郷は福井県。福井県の自慢は、まず日本海が近く海産物が美味しいそうです。特に美味しいのはサバ。他のサバと、どう違うか尋ねたところ「どこが違うか、わからんけど美味しい」とおっしゃっていました。

若狭湾もあり、よく泳いだそうです。もう一度、福井県に戻り泳ぎたいと懐かしそうにおっしゃられておりました。

また自然も豊かで東尋坊も自慢だそうです。若い頃に行ったが、とても怖かったと苦笑いされていました。

最後に、福井県と大阪どちらが良いか聞くと、少し迷われ「やっぱり大阪やな」と。(中田)



老健入所  
2F

## 田井 寿子 様

故郷は、京都の二条とのこと。今回のテーマである『私の故郷の自慢』について、伺いました。

「京都の良いところは、やっぱり言葉がきれいやな。あとは、景色とかもきれいやな」また、『おこしやす』などの京言葉も時々使っていたと話してくださいました。

田井様に大阪と京都のどちらが好きか尋ねたところ「やっぱり、京都やな」と迷わず答えられました。理由を尋ねたところ「京都の方が柔らかいからな、言葉も人も」とのことでした。(清野)



老健入所  
3F

## 通所リハビリテーション

### 穴澤 レイ子 様の故郷

福島県喜多方市岩月町

喜多方市は、福島県でもかなり内陸で新潟県寄りに位置し、震災の影響はあまりなかったようです。磐梯山、猪苗代湖に囲まれ自然いっぱい近く温泉もたくさんあるそうです。

なんとと言っても喜多方ラーメンが有名です!! この話をしていると「帰りたいな〜」「ラーメン食べてえ〜」とおっしゃっていました。しかし穴澤様一家は、犬・猫のブリーダーをされており約200匹お世話され3〜4日ごとにお産があり「なかなか帰れねえ〜」と嘆いておられました。



### 山岡 タマイ 様の故郷

愛媛県宇和島市戸島

戸島は、三浦半島の先端すぐ先の宇和島港沖合にあり、現在3集落164世帯445の方が暮らす島です。山の上からは九州も見えるとても良いところだそうです。

結婚後4〜5年で大阪へ出てこれ、それまではご主人のお父様中心に約40人規模で網元をされていて、鰯やキビナゴがよく獲れたそうです。じゃこ天、タルト、あげ巻き、養殖ブリ等が名産で、特にあげ巻きは毎年正月に取り寄せて召し上がられている程美味しく大好きだそうです。



## お花見に行って来ました!!

4月3・4・5・6日の4日間大泉緑地へお花見に行って来ました。

4日間ともお天気にも恵まれ実施することができました。

毎月来てくださるボランティア「唄ってバンド」さんもお手伝いに来て下さり皆さん大変喜ばれていました。(藤井)



## 松下 繁代 様

松下様は香川県仲多度郡(香川県と徳島県の県境にある場所)の出身で家の周りを山に囲まれた自然豊かな環境で過ごしていたそうです。

今回のテーマである「故郷の自慢」について尋ねたところ、「私の家の周りは山ばかりで特に何があるって訳でもなかったけど、近くにある川の水はとても澄んでいて水がきれいな場所を好む河鹿蛙がにぎやかに鳴いていた。夏の夜にはホタルもたくさん飛んでいて幻想的やったよ。」とにこやかに話されていました。川の水は自宅に引いて使うこともできた様で大阪に来てからは水道水の味に慣れるまでしばらくの間は大変だったそうです。

「香川県の“讃岐うどん”がおいしいのは水がきれいな事も重要なよ。大晦日も香川県では“年越しそば”ではなくて“年越しうどん”を食べる方が多いんじゃないかな。」と香川県民ならではの話も教えてもらえました。(岸田)



老健入所  
4F

## 高齢者の熱中症の特徴(看護より)

高齢者では、男女共に日常生活の中で起こる非労作性熱中症が多く、屋内での発症頻度が増加しています。また重症例が多いことも特徴です。労作性熱中症は健康な人が短時間で発症するため診断も比較的容易で、治療への反応も良く重症は少ないです。

一方、非労作性熱中症は日常生活の中で徐々に進行し周囲の人に気づかれにくく、対応が遅れる危険性があります。低栄養や脱水、持病の悪化、感染症など複合的な病態を呈します。

特に屋内で発症する非労作性熱中症は、高齢の女性、独居に多く精神疾患・高血圧・糖尿病・認知症などの基礎疾患を有する症例は重症化しやすいです。

高齢者の冷房使用頻度が少ないのは、体の冷えを嫌がり節電意識と老化に伴い皮膚の温度センサーの感度が鈍くなり、暑さを感じにくくなるのも原因の一つです。(嶋村)

